

第2学年 2学期

科目	評価について	
国語	言葉の使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)	<p>【話したいな 聞きたいな 夏休みのこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 <p>【漢字のひろばを中心とした全単元】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 <p>【漢字のひろば】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文の中における主語と述語との関係に気付いている。 <p>【わにのおじいさんのたからもの】【しかけ絵本を作ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 <p>【ほんたいのいきの言葉、にたいみの言葉】【おもしろいもの 見つけたよ】【しを読もう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 <p>【町のすてきをつたえます】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 <p>【この間になにがあった】【さけが大きくなるまで】【クラスのお楽しみ会をひらこう】【おもちゃのせつめい書を書こう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 <p>【ないた赤おに】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
	順序立てて考え、自分の思いや考えをもち伝えることができる。 (思考・判断・表現)	<p>【話したいな 聞きたいな 夏休みのこと】【さけが大きくなるまで】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 <p>【クラスお楽しみ会をひらこう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 <p>【わにのおじいさんのたからもの】【しを読もう】【ないた赤おに】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 <p>【わにのおじいさんのたからもの】【この間になにがあった】【さけが大きくなるまで】【ないた赤おに】【お話びじゅつかんをつくろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 <p>【さけが大きくなるまで】【しかけ絵本を作ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 <p>【この間になにがあった】【しかけ絵本を作ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 <p>【お話びじゅつかんをつくろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 <p>【町の「すてき」をつたえます】【この間になにがあった】【しかけ絵本を作ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 <p>【町の「すてき」をつたえます】【おもちゃのせつめい書を書こう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 <p>【漢字のひろば】【わにのおじいさんのたからもの】【町の「すてき」をつたえます】【おもしろいもの 見つけたよ】【みじかい言葉で】【おもちゃのせつめい書を書こう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 <p>【おもしろいもの 見つけたよ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。

<p>国語に対する関心を持ち、思いや考えを伝え合い、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【全単元】 ・学習内容に応じて、積極的に文章を読んだり、書いたり、紹介したり、発表したり、説明しようとしていたりしている。 【話したいな 聞きたいな 夏休みのこと】 ・進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして夏休みのできごとを紹介しようとしている。 【漢字のひろば】 ・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって二つの漢字でできている言葉を読んだり書いたりしようとしている。 ・積極的に文の中における主語と述語の関係に気付こうとし、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。 【わにのおじいさんのたからもの】 ・進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って登場人物に手紙を書こうとしている。 【はんたいのいみの言葉、にたいみの言葉】 ・積極的に言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。 【町の「すてき」をつたえよう】 ・積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。 【この間になにがあった】 ・積極的に共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解し、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。 【さげが大きくなるまで】 ・積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、学習課題に沿ってさげが大きくなる様子を説明しようとしている。 【おもしろいもの、見つけたよ】 ・進んで文章に対する感想を伝え合い、学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている。 【しを読もう】 ・進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。 【ないた赤おに】 ・進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。 【お話びじゅつかんを作ろう】 ・積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本を紹介しようとしている。積極的に互いの話に関心を持ち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。 【みじかい言葉で】 ・積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、学習の見通しをもって心が動いたことを短い言葉で書こうとしている。 【しかけ絵本を作ろう】 ・順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。 【おもちゃのせつめい書を書こう】 ・粘り強く語と語や文と文との続き方に注意し、学習の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。</p>
<p>算数</p> <p>数量、図形、表やグラフについて理解し、正しく計算や測量をすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【計算のしかたをくふうしよう】 ・加法の結合法則や()の用い方を理解するとともに、簡単な加減法の暗算ができる。 【ひっ算のしかたを考えよう】 ・2位数の加法及びその逆の減法の計算について、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解し、筆算の手順を基に確実に計算することができる。 【さんかくやしかくの形をしらべよう】 ・三角形や四角形、直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解するとともに、紙を折って直角を作ったり、長方形や正方形などを作図したりすることができる。 【新しい計算を考えよう】 ・乗法が用いられる場合や乗法九九について知り、乗法の意味や乗法に関して成り立つ性質(乗数が1ずつ増えるときの積の増え方や交換法則)を理解し、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(5, 2, 3, 4の段)を構成し、確実に唱えたりすることができる。 【九九をつくろう】 ・乗法九九について知り、乗法に関して成り立つ性質の理解を確実にするとともに、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(6, 7, 8, 9, 1の段)を構成し、確実に唱えたりすることができる。</p>
<p>数量や形の特徴を捉えることができ、筋道を立てて考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【計算のしかたをくふうしよう】 ・()の中を1つの数とみて、式の意味を考え表現したり場面を式に表したりするとともに、3口の数の加法計算について、数量の関係に着目し、結合法則などを基に工夫して計算している。 【ひっ算のしかたを考えよう】 ・既習の筆算を基に、数の仕組みに着目し、2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。 【さんかくやしかくの形をしらべよう】 ・辺や頂点など図形を構成する要素に着目し、三角形や四角形、長方形や正方形などの特徴を見だし、説明している。 【新しい計算を考えよう】 ・数量の関係に着目し、累加の考えや乗数と積の関係などを基に、乗法九九の構成の仕方を考え表現している。 【九九をつくろう】 ・数量の関係に着目し、乗法について成り立つ性質やきまりを用いて、乗法九九の構成の仕方を考え工夫し、表現している。</p>

	<p>数や図形に親しみ、算数のよさや楽しさを感じながら学ぶことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【計算のしかたをくふうしよう】 ・加減の計算方法について、計算法則、数の見方や構成を活用して考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【ひっ算のしかたを考えよう】 ・2, 3位数の加減の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【さんかくやしかくの形をしらべよう】 ・身の回りにあるものの形の中から、三角形や四角形、長方形や正方形などを見つけ図形としてとらえ、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【新しい計算を考えよう】 ・数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や乗法のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【九九をつくろう】 ・数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や、乗法について成り立つ性質やきまりを用いることのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。</p>
<p>生活</p>	<p>自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気づき、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【うごくくわたしのおもちゃ】 ・身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、遊びやおもちゃをつくる面白さや、自然の不思議さに気付いている。 【みんなでつかうまちのしせつ】 ・公共物や公共施設の利用を通して、身の回りにはみんなで使うものがあることや、それらを支えている人々がいることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。 【もっとなかよし まちたんけん】 ・地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活は、地域のさまざまな人や場所と関わっていることや、地域の人々が地域に寄せる思いに気付いている。 【つたわる 広がる わたしの 生活】 ・自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることのよさや楽しさに気付いている。</p>
	<p>身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【うごくくわたしのおもちゃ】 ・身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、おもちゃがよりよく動くように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方を変えたりなど、工夫しておもちゃや遊びをつくっている。 【みんなでつかうまちのしせつ】 ・公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設のよさを感じたり、働きを捉えたりしている。 【もっとなかよし まちたんけん】 ・地域の人々と関わる活動を通して、地域で生活したり、働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを考えている。 【つたわる 広がる わたしの 生活】 ・自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり、伝えたいことや伝え方を選んだりしている。</p>
	<p>身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【うごくくわたしのおもちゃ】 ・身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、みんなで楽しみながら遊びを創り出そうとしている。 【みんなでつかうまちのしせつ】 ・公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設を大切に、正しく、安全に活用しようとしている。 【もっとなかよし まちたんけん】 ・地域の人々と関わる活動を通して、地域の人々に親しみや愛着をもち、人々と適切に接したり、安全に生活したりしようとしている。 【つたわる 広がる わたしの 生活】 ・自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、地域の人々に親しみをもち、進んで触れ合い、交流しようとしている。</p>
<p>音楽</p>	<p>音楽の仕組みに気づき、歌唱、器楽、音楽づくりができる。 (知識・技能)</p>	<p>【めざせ楽き名人】 ・楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ・「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、節奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。 【きよくに合った歌い方】 ・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。 【いい音見つけて】 ・曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。 ・音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付けている。 【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「夕やけこやけ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。 【おまつりの音楽】 ・曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>

<p>音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、音楽の楽しさを感じながら味わって聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【めざせ楽き名人】 ・「かっこう」の旋律、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。 【きよくに合った歌い方】 ・旋律や伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。 【いい音見つけて】 ・楽器の音色、リズムや旋律の反復と変化を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った楽器の音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりしている。 【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「タやけこやけ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 【おまつりの音楽】 ・太鼓の音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えたり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。</p>
<p>楽しく音楽に関わり、身の回りの様々な音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【めざせ楽き名人】 ・鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【きよくに合った歌い方】 ・曲想や歌詞を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【いい音見つけて】 ・楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「タやけこやけ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【おまつりの音楽】 ・太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>材料や用具の使い方を知り、表し方を工夫してつくることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【くつつき マスコット】 ・遊んだり、実際に使ったりすることを通して、作品の形や色のよさ、面白さに気付いている。 ・くつついたり、離れたりする磁石の特性を生かした形や色、しかけなどを試しながら工夫して表している。 【大きくそだて、びっくりやさい】 ・互いの作品を見合うことを通して、互いの「びっくりやさい」の形や色のよさや違いに気付いている。 ・クレヨンやカラーペン、共同絵の具の扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している 【こんにちはむぎゆたん】 ・手で粘土の塊へ働きかけることを通じて、粘土の形や質感がさまざまに変化する面白さに気付いている。 ・粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表している。 【のりのりおはながみで】 ・作品づくりやできた作品を飾ることを通して、触った感じの心地よさや、重なったお花紙の形や色の面白さに気付いている。 ・お花紙の並べ方や重ね方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。 【えのぐをたらしたかたちから】 ・絵の具をたらすことを通して、そこから偶然に生まれる線の形や色の面白さに気付いている。 ・絵の具の色を選んだり、垂らす向きや、重なりをいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。 【えのぐヒッパレインボー】 ・友達と作品を見合うことを通して、互いの描いた「虹」の形や色、その生かし方の違いに気付いている。 ・絵の具の色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、工夫して表している。 【しぜんからのおくりもので】 ・自然の材料を集め、並べたりつないだりすることを通して、材料の形や色、触った感じの面白さに気付いている。 ・自然の材料を並べたりつないだりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。 【どうぶつさんといっしょに】 ・互いの作品を見合うことを通して、動物やまわりの様子の形や色のよさに気付いている。 ・表してみた場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。 【すけるんたんじょう】 ・互いの作品を見合うことを通して、透明な材料が重なったり組み合わせさったりしたときにできる色や影、形の面白さに気付いている。 ・透明ファイルの切り方やひねり方、組み合わせ方などをいろいろ試すなど、工夫して表している。</p>

図画工作

	<p>表現したいことを楽しく発想したり、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【くつつき マスコット】 ・磁石の特性をもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。 【大きくそだて、びっくりやさい】 ・「びっくりやさい」という言葉から想像して表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【こんにちはむぎゆたん】 ・粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【のりのりおはながみで】 ・お花紙を並べたり重ねたりしたときの色や形、触った感じなどをもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【えのぐをたらしたかたちから】 ・偶然にできた絵の具の形や色をもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【えのぐヒツパレインボー】 ・厚紙でのばした絵の具の形や色から表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【しぜんからのおくりもので】 ・自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思い付き、どのように活動するかを考えている。 【どうぶつさんといっしょに】 ・動物を見たり動物と遊んだときの気持ちをもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【すけるんたんじょう】 ・透明ファイルを切ったりひねったりしてできた形をもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。</p>
	<p>友達と関わり合い、楽しく表現したり鑑賞したりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【くつつき マスコット】 ・磁石を利用したおもちゃや飾りをつくることに興味をもち、楽しく取り組もうとしている。 【大きくそだて、びっくりやさい】 ・「びっくりやさい」という言葉から自由に想像を広げ、楽しく絵を描く活動に取り組もうとしている。 【こんにちはむぎゆたん】 ・自分らしい「むぎゆたん」を表すことに興味をもち、粘土に積極的に働きかけながら楽しく取り組もうとしている。 【のりのりおはながみで】 ・お花紙の触り心地を味わいながら、飾りをつくる活動に楽しく取り組もうとしている。 【えのぐをたらしたかたちから】 ・たらしてできる絵の具の模様から絵に表すことに興味をもち、楽しく取り組もうとしている。 【えのぐヒツパレインボー】 ・絵の具を厚紙でのばす快さを味わいながら、楽しく取り組もうとしている。 【しぜんからのおくりもので】 ・自然の材料の形や色に関心をもち、思い付いた活動に楽しく取り組もうとしている。 【どうぶつさんといっしょに】 ・動物を見たり動物と遊んだときのことを思い出しながら、楽しく活動に取り組もうとしている。 【すけるんたんじょう】 ・透明な材料に興味をもち、自分らしい「すけるん」を表す活動に楽しく取り組もうとしている。</p>
<p>体育</p>	<p>運動の仕方を知り、いろいろな運動ができる。 (知識・技能)</p>	<p>【ボールゲーム】 ・簡単なボール操作と攻めと守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。 【跳の運動遊び】 ・前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び(バランス)】 ・姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、座る、立つ等の動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び(力試し)】 ・人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力を出しきったり、力を入れたり緩めたりする力試しの動きを身に付けることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・跳び乗りや跳び下り、手を着いての、またぎ乗りやまたぎ下りをするすることができる。</p> <p>【ボールゲーム】 ・簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【跳の運動遊び】 ・走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに考えたことを友達に伝えることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び(バランス)(力試し)】 ・体をほぐしたり多様な動きをつくりたりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p> <p>【ボールゲーム】 ・運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。 【跳の運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に付けたりすることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び(バランス)(力試し)】 ・運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。</p>

※音楽科については、感染症の影響により、学習教材を変更する可能性があります。その場合、学習教材に合った評価基準を設定し、指導と評価の一体化を図っていきます。